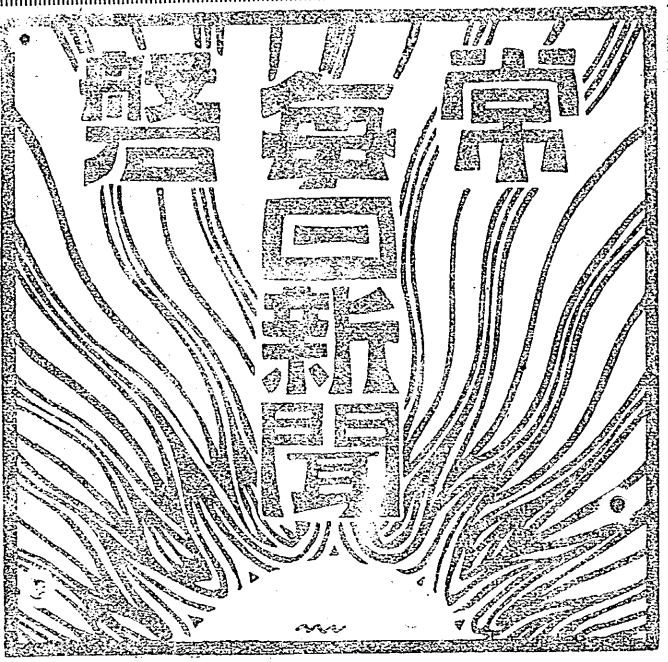


發行兼編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地 印刷所 常盤毎日新聞社



定価 一月五元 三月十三元 半年二十五元 一年五十元 郵税五厘 印刷所 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地 印刷所 常盤毎日新聞社

刊夕日三十月九

常盤文藝
名月俳見記 (四)
 滿壽菘
 更け行く空に心さびしく
 蟹を得て座敷這する月見
 哉 其角
 それに心つかざりけり
 酒買ひに千里の外や今日
 の月 几童
 使の者歸る迄一人つれ〜
 に
 名月に忽然として一句哉
 雲 溪
 其句は
 名月や隣の癡が邪魔にな
 る 雪 曉
 あれが酒藏ならば未だ勤辨
 もなるべきに風雅も知らぬ
 金貨の窟では
 名月や下戸の建たる藏引
 かん 多少
 便の者は余りに遅きぞ月に
 浮れて眺めてや居る又は狐
 につまゝれけん
 名月や芒に投けるお賽銭
 一茶
 一錢投げてお供への芋と團
 子をせしめる氣か
 月は秋を物思へどの何の
 かの 道 玄
 西行法師のかこち顔ならね
 ども
 更行くや花は紙にも押す
 ものを 鬼 貫
 惜や月さへ傾きにけり
 花ならばさくりにても見ん
 今日の日 保己一
 搞檢校ほどの學者もこれば
 かりは如何とも仕難かりけ
 ん
 名月に大きな雲の迫りけ
 り 桃 葉

共保生命
 加入者 月掛保険
 の福音 月掛保険
 營業案内は御一報
 次第贈ります
 共保生命保険株式會社
 警東代理店
 加藤營業所
 電話三三三三番

洋食は 向上軒
 平停車場新道通り
 電話五三三番

に鶴屋
 磐城平町
 電話百四十番
 ◎最良の品質
 ◎最低の價格
 弊店謹製
 カクニ石鹼
 壹個金十錢

内科顧問
 醫學博士 鈴木清藏先生
 明十四日出張診療
 平町 磐城病院
 電話一四四番

電話開設御披露
 今般電話設置仕り昨日より開通
 致し候間倍舊の御愛顧御引立の
 程奉懇願上候
 番 號
 六一六 仲田町 古川四郎
 六一七 南町 魚敬田中敬吉
 六一九 南町 小松屋 鈴木ミツ
 六二〇 一丁目 カフエー タヒラ 大沼與之吉
 六二一 一丁目 警井屋 渡邊留三郎
 六二二 驛前 森本盛一

酒 釀造元 石城郡平窪村
仙象松吉屋本店
 電話三四一番
 質仔店
 良仙ア安ク賣ル
 クーナーリ
 關内藥舖
 藥劑師 關内流助
 電話四〇番

株式賣買中値
 電話に金融致し

隨筆
眞の割前勘定 (上)
 平町土木縣補助の
 減額に就て感あり
 長橋野人
 現内閣の地方財政節約に關する訓示中に、前年度より負擔を増加してはならぬと云ふ一項がある
 如何なる場合に於ても、國が銘々に割前を出して保つて行かなければならぬ國家又は地方としては、割前を多くしない云ふ事は確に大向に通りのよい事である

而しながら、若し其割前が少し位増加されても、割前以上の御馳走が提供されるとなれば其増加が寧ろ反つて喜はれる場合がある
 それが頭割の割前でなく、貧富に比例して、取立てられた場合に於ては、貧乏人からは是れは御馳走を多くする割合に、自分達の負擔の増加が夫れ程でもない云ふ處から、反つて主催者が割前を多くして御馳走を豊富にする事を賛成するであらう
 それは決して頼母子講の宴

會ばかりではない、國家又は地方の財政から云つても同じである、只宴會の幹事は其連中に豊かなものが多いか貧弱な者が多いかを吟味する必要がある
 として豊かなものが多く負擔して、貧弱なものを喜ばす事が出来るとすれば、寧ろ少數の富裕なもの、些少な苦痛を犠牲として、一般の貧弱なるものに比較的利盆である仕事をしなければならぬ、之れは國家又は地方行政を問はず穩やかなる團體生活をするには當然執らなければならぬ處置である
 (續)

平町田町 電話三三三番
丸登株式會社
 川添房二郎

磐城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
磐城銀行	一三、五	一〇、五
磐城實業	五〇、〇	四〇、〇
磐城實業	三〇、〇	二七、〇
田村實業	一三、五	一三、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二四、五
同 新	一五、〇	一八、八
百七銀行	五〇、〇	五五、〇
同 新	一一、五	一六、〇
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	三七、五
同 新	二五、〇	一七、五
只見川電	一一、五	七、〇
植田水電	一一、五	一五、五
好間水電	一一、五	一三、〇
磐城建物	一一、五	五、〇
磐城製菓	二〇、〇	四、〇
平信託	五〇、〇	二五、〇
磐城勸業	一一、五	一三、五
植田物産	三〇、〇	二六、〇
平製氷	二五、〇	二〇、〇
好間軌道	五〇、〇	三〇、〇
入山新	三三、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	五、〇
磐城炭礦	五〇、〇	四、〇
同 新	一一、五	一八、〇
磐城セメント	五〇、〇	六四、五
同 新	三三、〇	四三、五
平運送	一一、五	八、〇

大瀧發電所問題の行政訴訟は延期か

知事の病気に解決遅る 伏見助役の土産談

既報大瀧發電所問題に就いての意嚮を確むべく出福した伏見助役は歸途仙台礦務署を訪れ昨夜午後八時歸平した其土産談に依ると香坂知事は東宮奉迎の大任を盡し其後

平陽竣工式

新校舎にて

既報平陽實科女學校竣工式は本日午前十時から新校舎に於て舉行、校長酒井ミヨ子女史式辭を述べて勸語を

芳名は

石田巡査部長の兇漢逮捕の際に於けるビストル遭難の事件は満天下の子女をして驚倒せしめた、然も重傷を負へし身を以て兇漢逮捕の爲めに全く身命を賭した同部長の

無電が竣工

石城郡小名濱水産試験場構内に設置する無線電信設備は総工費八千八百四十圓で既に起工し今月末迄には竣工の豫定で来月一日から使用する事が出来る

石田部長の活動寫眞

平署贊助本社後援の許に十五日より聚樂館に封切 特別に本社讀者は割引



家庭庭欄

ゴム引雨具

婦人の東コートでも男子用レインコートでも、すべてゴム引雨具が濡れたあとには

置費は総工費八千八百四十圓で既に起工し今月末迄には竣工の豫定で来月一日から使用する事が出来る

此好機を逸する事なく特に本紙愛讀者のみに限つては別項の刷り込み割引券もある事であるから是非一日の御清觀を御勸する

不平受付

文藝の嫁ぐ人 十日の御紙上の常警文藝に載つていました詩「嫁ぐ人」は西條八十先生が且つて少女畫報及び詩集「蠟人形」に發表されたもので御座います

炭焼の稽古

小林區署員が 小川村にて 平小林區署に於て十二日午前九時から官行製炭品評會催されたが東京林業社三村林業博士の審査あり本日からは各小林區署員二百餘名が小川村官行製炭所に赴き十日間三村博士指導の下に製炭の講習會を開くと

不平受付

文藝の嫁ぐ人 十日の御紙上の常警文藝に載つていました詩「嫁ぐ人」は西條八十先生が且つて少女畫報及び詩集「蠟人形」に發表されたもので御座います

常盤片々

大瀧發電所問題、知事公の病気で解決遅る
遅れ、ば遅れる程平電氣の斷未魔イヤ増さるか苦しまざれの暗中飛躍
往生濟の悪るさ加減は日露交渉のカラハンはだし
伊坂町長確信があるよと痛い腰をさする
痛さが癢だとヤタラ言ッ法に弓をひく老町長老いて益々盛ん也矣

涼の團蒲

布團の洗濯がそろ／＼始まる、今秋の布團地は織元の關係で一割方安い、紡績地が二圓から三圓新銘仙（青梅の産で立瓦斯横絹）が四圓五十錢から七圓五十錢、銘仙が十二圓前後である、綿は何れも大柄で茶系統ローズ系統の綿が多い、裏地は昨年と同じで金巾が一反二圓、眞岡木綿が一圓七十錢、絹紬が七圓、たゞ布團を新調する人

郡南晩秋蠶

掃立數増加
石城郡錦村方面晩秋蠶は秋蠶に比し約五六割方の掃立増加にて目下五齡、一二日にあり繭値は百圓前後見當目下品薄であるから晩秋蠶繭の出廻りには郡南方面は活氣を呈するであらう

募集

文藝其他一般投稿を募集します
に於て入監者全部に活動寫眞を觀覽せしめたが非常な感動を與へた

讀者割引券

十五日より晝夜四日間 聚樂館にて上映
警察 石田部長
此券持參の常警毎日新聞讀者に限り特に木戸廿錢